

I. 総 則

この現場説明書は本工事を施工するにあたり、契約事項として施工条件を明示することによって、工事の円滑な執行に資することを目的とする。

(1) 契約事項

本工事にあたっては、契約書及び土木工事共通仕様書で定める設計図書において、工事目的物及び工事目的物を完成するために設計図書に記載してある数値や規格等、特別の定めがある事項については契約を拘束するものとし、特別の定めがない工法、施工方法、材料、機械等については、貴社の個別的事情のうえに立って選定することができる。

(2) 特別の定めとする事項

種 別	特別の定めとする事項
工事目的物	設計図書に記載された数値、規格
工法	設計図書に記載された工法、特許権等の対象となっている工法
施工方法	設計図書に記載された施工方法
材料	設計図書に記載された材料
機械	「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」及び「排出ガス対策型建設機械指定要領」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定」若しくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領」に指定されている建設機械の使用
仮設工等 その他	山留工の鋼矢板、軽量鋼矢板及びライナープレート、その他の仮設工で現場説明書に施工条件を明示した内容及びその他現場説明書に明示した施工条件等の内容に該当するもの

上記以外のもの及び設計図書のうち「参考」又は「参考図」と表示されているものは指定条件、品質、規格等を確保できる範囲で任意に選定できる。

また、特別の定めがある事項であっても、現設計と同等若しくは高品質のものが確保できる場合で、かつ、安全上及び構造上等の問題が無い場合で、市が支障ないと判断したときには、市の施工承認を得て、施工方法（現場条件等により指定されたもの以外の工法等）、材料の規格等を変更することができる。

なお、市の施工承認にあたっては、条件を付す場合がある。

(3) 配布設計図書

①	■	図面一式
	■	位置図
	□	平面図
	□	縦断図
	□	標準横断図
	□	横断図
	■	構造図
	□	人孔構造図
	□	配筋図等
	□	立坑構造図
	■	その他構造図
②	■	土木工事共通仕様書等(別途) ※(4) 参照
③	■	現場説明書一式
④	■	各種特記仕様書(別途)

注 ■:本工事に於いて該当するもの

(4) 仕様書等

※市ホームページを参照

■	土木工事共通仕様書	平成25年4月改定
■	土木工事共通特記仕様書	令和7年7月改定
□	19. 熱中症対策に資する現場管理費の補正に関する特記仕様書	
□	20. 遠隔臨場に関する特記仕様書(発注者指定)	
□	22. 相模原市工事情報共有システム特記仕様書	
□	23. 週休2日工事に関する特記仕様書【発注者指定方式】〔補正あり〕	
□		
□		
□		
□		
■	土木工事施工管理基準	平成26年4月改定
■	土木工事写真管理基準	平成26年4月改定
■	下水道標準図(別途)	令和7年4月改訂
□	道路標準構造図(別途)	令和6年4月改訂
□	その他()	
□	()	
□	()	

注 ■:本工事に於いて該当するもの

(5) 指導事項

ダンプトラック等による過積載等の防止について

- ア 積載重量制限を超過して工事用資材を積み込まず、また積み込ませないこと。
- イ 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- ウ 過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材等の購入等に当たっては、下請契約の相手方及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- エ さし柵装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。
- オ 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- カ 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- キ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下法という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する交通事故の防止を図るための措置に関する事項について取組をしている者の使用の促進に努めること。
- ク 建設発生土の積み込み状況の管理
 - 建設発生土をダンプカーに積み込む場合は、積載の荷姿を水平積みとし、大型車（注1）に関しては荷台柵から10cmを超えないこと。（注2）
 - ※（注1）積載量9.5t 積みのダンプカーをいう。
 - ※（注2）粘性土（関東ローム層等）を対象とする。なお、玉石等については、過積載に留意すること。
- ケ 以上のことにつき、下請契約の相手方を指導すること。

(6) 法定外の労災保険の付保

- ☐ 本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入しなければならない。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示しなければならない。

(7) 工事完成図書の納品

- 本工事の完成図書は電子納品とする。なお、納品する品目は次のとおりとする。
 - 共通特記仕様書『電子納品に関する共通特記仕様書第5条』の工事写真のみ
 - ☐ 共通特記仕様書『電子納品に関する共通特記仕様書第5条』のとおりに
 - ☐ その他（ ）

注 ■:本工事において該当するもの